

## 4. 子ども教育学科

### 1 カリキュラムの概要

子ども教育学科のカリキュラムは、学びの体系を示す「子ども教育専修」と「子ども生活支援専修」の2専修で構成されています。子ども教育学科の学びの基礎となるのは、子どもそのものの理解です。子どもについての理解を基盤として、「子どもの学び」と「子どもの生活」という視点から、子どもやその周りの人々を支えるための知識や技術を4年間で学びます。

各専修は、それぞれいくつかの領域に区分されています。「子ども教育専修」の領域は、「保育・教育の理論」「子どもの理解」「保育・教育の内容」「保育内容・教科の指導法」の4つ、「子ども生活支援専修」は、「保育・教育の理論」「子どもの理解」「保育・教育の内容」「子どもと家族の支援」の4つに区分されています。また2専修の他に、両専修に共通した学びを得る「共通」をおいています。「共通」は「実習」「専門研究法」の2つに区分されています。各区分の内容は以下のとおりです。

「保育・教育の理論」では、教育、保育、社会福祉の基本原理や基礎理論を学び、教育や保育を実践し、子どもの生活や育ちに向き合うための基礎知識を習得することを目指しています。

「子どもの理解」「保育・教育の内容」では、対象となる乳幼児・児童の心理学、保育内容5領域および各教科、保健、栄養といった視点から子どもや子どもが育つ家庭への理解の方法や保育・教育の内容を学ぶと同時に、特別支援学校教諭免許取得科目群を配し、障がいのある子どもの理解と、実践のための理論と方法を習得していきます。

「保育内容・教科の指導法」では、保育内容5領域や各教科における指導の基本技術を学び、保育や授業を実践する力をつけます。

「子どもと家族の支援」では、家庭や子育ての支援に必要な知識や技術、児童館・放課後児童クラブの機能といった多角的な視点から、現代の子どもや家庭の支援について学びます。

「実習」では、それまでに修得した基礎理論の理解と基礎技能の習得を踏まえ、保育所、福祉施設、幼稚園、小学校で実習を行います。さらに児童厚生1級指導員資格取得希望者は児童館での実習、また人数は限られますが、特別支援学校教諭免許の取得希望者は特別支援学校での教育実習を行う事になっています。

「専門研究法」では、より高度な専門技術や研究を構築するための知識・技術を学ぶ科目等が配置されています。4年次の「保育・教職実践演習（幼稚園・小学校）」では、4年間の学びを確認し、実践者に必要な意識や実践力を各自深められるような演習となっています。また、「専門演習」「卒業研究演習」は、主に演習形式で、子ども教育学科の専任教員によるゼミナールに所属し、各自の問題意識に応じて研究を深める場となります。3年次の「専門演習」ではより深い専門知識を習得すると同時に、研究を進めるための基礎的トレーニングを行ないます。履修前に深めたい分野を絞っておくことが望ましいでしょう。「卒業研究演習」及び「卒業研究」は各自テーマを設定し、4年間の学修成果を論文や卒業制作としてまとめます。選択科目ですが履修することが望ましいでしょう。

本学科では、幼稚園教諭一種免許、小学校教諭一種免許、保育士資格、特別支援学校教諭一種免許、児童厚生1級指導員資格等の資格取得が可能ないようにカリキュラムを構成してあるため、開講科目が多くなっています。

以上のように本学科では、理論と実践科目を密接に配置し、実践能力を高め、優れた観察力、洞察力をもった保育者・教育者養成を目指します。そのため、学内における基礎理論の修得と同時に学外における実習が大きな比重を占めています。

この学科で何を学ぶのかは皆さん自身にかかっています。卒業後の進路を模索しつつ、充実した大学生活であるようにと教職員一同願っています。

## 2 履修モデル

### モデル1：卒業＋幼稚園教諭一種免許取得＋保育士資格取得

		1年	2年	3年	4年
大学共通科目	教養科目	キリスト教概論 必修2単位 女性とキャリアⅠ 必修1単位 区分 選択必修 人間と宗教 選択必修2単位 国際理解 社会と文化 選択必修2単位 歴史・思想 自然・科学 選択必修2単位 健康 リテラシー 選択必修2単位			
	外国語科目	教養科目・外国語科目から選択必修13単位以上 合計30単位以上 Academic CommunicationⅠ 必修1単位 Academic CommunicationⅡ 必修1単位 選択必修：4単位以上			
学科専門科目	幼稚園教諭一種免許を取得するために定められた、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修 保育士資格取得のための 必修：「告示による教科目」67単位 選択必修：「告示による教科目」のうち6単位以上、「保育実習Ⅱ」2単位、「保育実習指導Ⅱ」1単位				

### モデル2：卒業＋幼稚園教諭一種免許取得＋小学校教諭一種免許取得

		1年	2年	3年	4年
大学共通科目	教養科目	キリスト教概論 必修2単位 女性とキャリアⅠ 必修1単位 区分 選択必修 人間と宗教 選択必修2単位 国際理解 社会と文化 選択必修2単位 歴史・思想 自然・科学 選択必修2単位 健康 リテラシー 選択必修2単位			
	外国語科目	教養科目・外国語科目から選択必修13単位以上 合計30単位以上 Academic CommunicationⅠ 必修1単位 Academic CommunicationⅡ 必修1単位 選択必修：4単位以上			
学科専門科目	幼稚園教諭一種免許を取得するために定められた、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修 小学校教諭一種免許を取得するために定められた、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修				

モデル3：卒業＋保育士資格取得＋幼稚園教諭一種免許取得＋小学校教諭一種免許取得

		1年	2年	3年	4年
大学共通科目	教養科目	キリスト教概論 必修2単位 女性とキャリアⅠ 必修1単位 区分 人間と宗教 選択必修 国際理解 社会と文化 選択必修2単位 歴史・思想 自然・科学 選択必修2単位 健康 リテラシー 選択必修2単位			
	外国語科目	教養科目・外国語科目から選択必修13単位以上 合計30単位以上			
学科専門科目	外国語科目	Academic CommunicationⅠ 必修1単位 Academic CommunicationⅡ 必修1単位 選択必修：4単位以上			
	保育士資格取得のための	必修：「告示による教科目」67単位 選択必修：「告示による教科目」のうち6単位以上、「保育実習Ⅱ」2単位、「保育実習指導Ⅱ」1単位			
	幼稚園教諭一種免許を取得するために定められた、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修 小学校教諭一種免許を取得するために定められた、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修				

モデル4：卒業＋幼稚園教諭一種免許取得＋小学校教諭一種免許取得＋特別支援学校教諭一種免許取得

		1年	2年	3年	4年
大学共通科目	教養科目	キリスト教概論 必修2単位 女性とキャリアⅠ 必修1単位 区分 人間と宗教 選択必修 国際理解 社会と文化 選択必修2単位 歴史・思想 自然・科学 選択必修2単位 健康 リテラシー 選択必修2単位			
	外国語科目	教養科目・外国語科目から選択必修13単位以上 合計30単位以上			
学科専門科目	外国語科目	Academic CommunicationⅠ 必修1単位 Academic CommunicationⅡ 必修1単位 選択必修：4単位以上			
	幼稚園教諭一種免許を取得するために定められた、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修 小学校教諭一種免許を取得するために定められた、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修 特別支援学校教諭一種免許を取得するために定められた指定科目を履修				

モデル5：卒業＋幼稚園教諭一種免許取得＋保育士資格＋児童厚生1級指導員資格取得

		1年	2年	3年	4年
大学共通科目	教養科目	キリスト教概論 必修2単位 女性とキャリアⅠ 必修1単位 区分 人間と宗教 選択必修 国際理解 社会と文化 選択必修2単位 歴史・思想 自然・科学 選択必修2単位 健康 リテラシー 選択必修2単位			
	外国語科目	教養科目・外国語科目から選択必修13単位以上 合計30単位以上			
学科専門科目	外国語科目	Academic CommunicationⅠ 必修1単位 Academic CommunicationⅡ 必修1単位 選択必修：4単位以上			
	幼稚園教諭一種免許を取得するために定められた、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」等を履修 保育士資格取得のための	必修：「告示による教科目」67単位 選択必修：「告示による教科目」のうち6単位以上、「保育実習Ⅱ」2単位、「保育実習指導Ⅱ」1単位			
	児童厚生1級指導員資格を取得するために定められた指定科目を履修				